

平成21年度下半期事業予定について

【滞在型観光促進等関係】

「ライトアップ施設巡り（ナイトツアー）」

- ・夜景グレードアップ事業でライトアップした施設を活用し、夜景鑑賞とライトアップ施設巡り、西部地区における飲み歩きが一体となった函館独自の夜型観光メニューを構築する実証事業。
- ・4/19(日)開催の第11回バル街にあわせて催行された旅行商品において、市の共同企画として、夜景鑑賞とライトアップ施設を巡るバスツアーを実施済。まちあるきプランとして確立させるため、個人観光客を対象とした内容での実証事業を実施予定。

【観光基本計画・施策・2-1- -2) 食の魅力づくり】

【観光基本計画・施策・2-1- -3) ナイトレジャーの魅力づくり】

事業予定

- ・ルートマップ（ライトアップ巡り）を活用した形で、平成22年2月頃を目途に実証事業を予定

「ルートマップ作成」

- ・ボランティアガイドやはこだて検定合格者の経験や知識を活用し、主要な観光ルートのみならず、歴史や文化、ライトアップ巡りやロケ地巡りなどのさまざまな分野別にルートづくりを行い、市民・観光客がともに楽しめる「まちあるきルート」を作成し、長期的なストックとして情報発信を行う。

【観光基本計画・施策・1-2- -1) 高精度の地図づくり】

【観光基本計画・施策・2-1- -3) 市民参加の観光資源の発掘・再構築】

【観光基本計画・施策・2-1- -1) 志観光ルートづくり】

【観光基本計画・施策・2-2- -1) フィルムツーリズム振興の環境整備】

【観光基本計画・施策・5-2- -3) 市民総観光ガイド化のシステム創出】

事業予定

- ・観光ボランティアガイド団体やはこだて検定合格者などから提案されたルートアイデアを精査中
- ・年度内を目途にテーマ別10ルートのマップを制作、次年度以降も本数を拡大

「青函レール&ステイ」

- ・平成 22 年の新幹線新青森開業において、青森圏域を訪れる観光客を函館まで誘客するため、JR 白鳥による移動そのものを楽しむことが出来るメニューを創出。
- ・青函圏域の「食」をテーマにし、JR 白鳥車内において、地域ならではの飲食物を提供し、往復の車中でそれらを満喫しながら函館へ観光に向かい、長い道のりを楽しむ新たな魅力ある仕組みを創出する。(2 月頃実施予定)

【観光基本計画・施策・2-1- -2) 食の魅力づくり】

【観光基本計画・施策・2-3- 青函・道南広域観光圏の形成】

【観光基本計画・施策・3-1- -2) 地産地消の促進】

事業予定

- ・平成 22 年 2 月実施を目指し、内容を検討中
- ・新幹線機構とも連携しながら実施

【観光客誘致宣伝関係】

「台湾観光客実態把握調査」

- ・平成 20 年度に韓国人観光客向けに実施した実態把握調査を、今年度は台湾人観光客を対象に実施し、函館観光に関する実態の把握を行う。

【観光基本計画・施策・1-1- - 国際化対応の充実】

事業予定

- ・夏季は新型インフルエンザの影響により、チャーター便が減少したため中止
- ・冬季に実施予定